

# ウオダス 漁海況速報 No. 1744



発行日 平成23年8月11日 <http://www.aomori-itc.or.jp>  
 発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所  
 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156  
 住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10

## 8月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	⑪	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	②②	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

- スルメイカ：5月以降津軽海峡で好調
- 大型クラゲ：非常に少ない
- 対馬暖流域の各層最高水温は低め。  
(青鵬丸による8月海洋観測結果)

小泊 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	31隻 20,190.0kg
クロマグロ 延縄	46隻 4,175.0kg
ウスメバル 釣り	37隻 672.0kg
(3,617.0kg) 刺網	50隻 2,945.0kg

大戸瀬 (新深浦) (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	4隻 3,555.0kg
マダイ 釣り	1隻 0.7kg
(168.5kg) 定置網	13隻 90.4kg
底建網	27隻 72.8kg
刺網	5隻 4.6kg

佐井 ※(8月6~7日)	
マダイ 釣り	19隻 181.4kg
(314.4kg) 延縄	7隻 102.6kg
底建網	2隻 30.4kg
ブリ 釣り	2隻 107.5kg
(252.1kg) 延縄	3隻 16.5kg
底建網	1隻 128.1kg

八戸 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	241隻 190,130.0kg
(2,971,282.0kg) まき網	50隻 2,781,152.0kg
マイワシ まき網	14隻 32,646.0kg
サバ類 まき網	50隻 1,361,737.0kg
サクラマス他 定置網	3隻 397.4kg

下前 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	46隻 26,020.0kg
クロマグロ 延縄	13隻 846.9kg
ウスメバル 釣り	9隻 349.4kg
(949.0kg) 刺網	15隻 599.6kg

大畑 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	175隻 117,245.0kg
マダイ 釣り	3隻 49.4kg
ブリ 釣り	1隻 36.1kg
サバ類 釣り	1隻 35.0kg

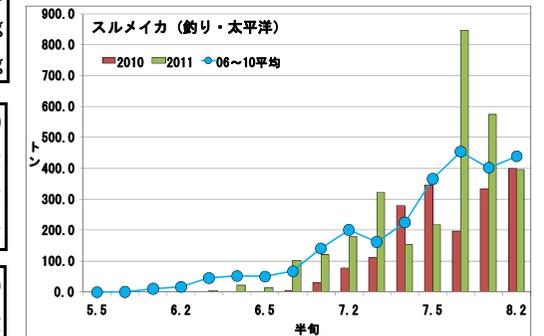
尻労 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	30隻 7,265.0kg
(16,415.0kg) 定置網	2隻 9,150.0kg
ブリ 定置網	5隻 336.0kg

5月~8月10日までのスルメイカの漁獲状況は、太平洋では前年比166%、近年平均(06~10年)比112%、津軽海峡では前年比265%、近年平均比145%

鱒ヶ沢 ※(8月6~9日)	
スルメイカ 釣り	2隻 1,273.0kg
マダイ 定置網	7隻 14.0kg
クロマグロ 釣り	14隻 204.2kg
ブリ 釣り	11隻 85.2kg

沢辺 (新深浦) (8月6~10日)	
マダイ 定置網	1隻 23.4kg
(26.4kg) 底建網	4隻 1.2kg
刺網	5隻 1.8kg
ブリ 定置網	1隻 37.2kg
ウスメバル 底建網	5隻 3.4kg

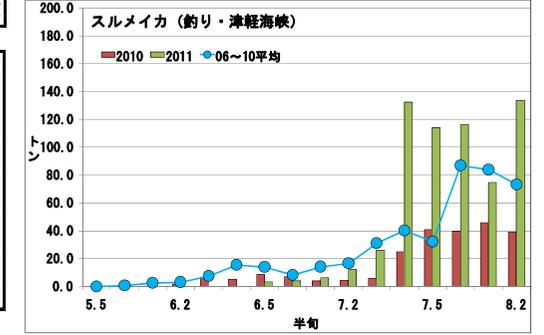
白糠 ※(8月6~9日)	
スルメイカ 釣り	101隻 35,075.0kg
マダラ 釣り	26隻 207.3kg



深浦 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	2隻 185.0kg
ヤリイカ 定置網	6隻 39.6kg
マダイ 定置網	16隻 429.8kg
(443.1kg) 底建網	3隻 11.8kg
刺網	1隻 1.5kg
クロマグロ 定置網	4隻 739.1kg
ブリ 定置網	12隻 1,339.1kg
(1,349.1kg) 底建網	2隻 10.0kg
ウスメバル 釣り	13隻 575.3kg
マダラ 釣り	1隻 17.2kg
サバ類 定置網	2隻 2.7kg

三厩 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	18隻 16,390.0kg
マダイ 釣り	7隻 76.0kg
ウスメバル 釣り	6隻 145.0kg

三沢 (8月6~10日)	
スルメイカ 釣り	288隻 164,395.0kg
ブリ 釣り	3隻 1.0kg
(12.0kg) 定置網	1隻 11.0kg
マダラ 釣り	2隻 600.0kg
サバ類 定置網	1隻 9.0kg
サクラマス 定置網	1隻 6.1kg



平舘 (外ヶ浜) (8月6~10日)  
データとりまとめ中

## 沿岸各地の水温

(8月6～10日)

日本海 24℃台  
陸奥湾 22～24℃台

津軽海峡 18～22℃台  
太平洋 19～20℃台

今回は深浦を除く地点で昇温し、平均前回差は+1.9度となりました。

前年と比べると、日本海と津軽海峡ではなほだ低め、陸奥湾でかなり低めとなり、平均前年差は-1.8度となりました。

平年と比べると、津軽海峡でやや低め、陸奥湾でやや高めとなり、平均前年差は+0.1度となっています。

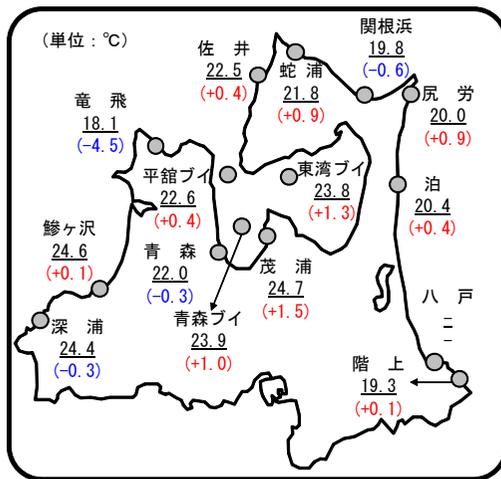


図 定地水温(8月6～10日) 平均值(前年差)ブイ1m

表 沿岸各地の水温 (8月6～10日) (単位: °C)

地域	地点	水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	24.4	-0.2	-2.0	-0.3
	鱈ヶ沢	24.6	+1.5	-2.8	+0.1
	平均	24.5	+0.6	-2.4	-0.3
津軽海峡	竜飛	18.1	+0.3	-6.7	-4.5
	佐井	22.5	+1.6	-0.2	+0.4
	蛇浦	21.8	+2.5	-0.5	+0.9
	関根浜	19.8	+1.5	-2.6	-0.6
	平均	20.5	+1.5	-2.5	-0.9
陸奥湾	青森	22.0	+1.5	-1.9	-0.3
	茂浦	24.7	+4.6	-1.2	+1.5
	平館ブイ	22.6	+1.9	-1.8	+0.4
	青森ブイ	23.9	+2.4	-2.0	+1.0
	東湾ブイ	23.8	+2.8	-2.0	+1.3
平均	23.4	+2.7	-1.8	+0.8	
太平洋	尻労	20.0	+1.5	-0.8	+0.9
	泊	20.4	+1.9	-1.7	+0.4
	八戸	-	-	-	-
	階上	19.3	+1.7	+1.6	+0.1
平均	19.9	+1.7	-0.3	+0.5	
全体平均	22.0	+1.9	-1.8	+0.1	

※平成21年4月から鱈ヶ沢の観測位置が変わりました。  
※平均の前年差には鱈ヶ沢は含まれません。  
※深浦、鱈ヶ沢は8月8日まで

## 太平洋の海況 (8月7日～8日)

概況: 沿岸水温は23℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

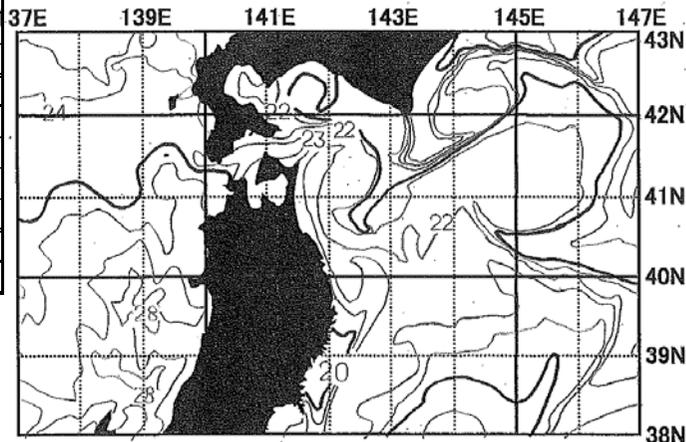
前回と比べて4度も昇温しています。前年同期と比較すると1～2度高い水温となっています。

## 日本海の場合 (8月7日～8日)

概況: 沿岸水温は25～26℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べて4度も昇温しています。これは前年同期と同程度の水温です。



資料: (社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況速報 第37号 8月9日発行 表面水温分布図

## ◎大型クラゲの出現について【第2報: 8月1日、(独)水産総合研究センター】

### 大型クラゲの出現状況

日本-中国間を航行する国際フェリーを使った目視調査により、7月17日と19日、中国・青島沖の黄海中央海域(北緯35～36度、東経120～124度)において、少数の大型クラゲの出現を確認しました。また、7月15～25日の長崎丸による東シナ海韓国EEZ海域調査では、済州島の南で3個体の大型クラゲが目視されました。

一方、7月13～22日の西海水研・陽光丸による東シナ海大型クラゲ分布調査では、大型クラゲの出現は確認されませんでした。また、対馬近海～山陰西部海域では、日本海沿岸関係県の調査船および民間用船による大型クラゲ分布調査ならびに日本-韓国間の国際フェリーを使った目視調査を7月下旬に実施していますが、現在までのところ、大型クラゲは出現していません。

以上のように、現時点での大型クラゲの出現量は、黄海では出現量の少なかった平成20(2008)年度と同程度ですが、東シナ海や日本海では非常に少ない状況です。

### 8月下旬の大型クラゲの出現予測について

7月17日と19日の黄海中央海域における国際フェリー目視調査の結果を初期条件として、気象庁の海洋大循環モデルの流況結果を用いて、大型クラゲの出現予測を行いました。今後の出現予測としては、この黄海中央部の大型クラゲ群は8月末まで黄海内部に滞留し、日本周辺水域への大量出現の可能性は低いと思われます。

## ◎試験船情報

試験船青鵬丸は7月26～27日、日本海の沿岸定線観測を行いました。その結果の概要は下表のとおりで、表面の最高水温はやや低め、50m層最高水温はなほだ低め、100m層最高水温はかなり低めでした。対馬暖流の流幅を舳作線で見ると、なほだ広め、北上流

対馬暖流流勢指標8月

7月26～27日: 青鵬丸

観測項目	2007	2008	2009	2010	2011	前年差	前年比	
各層最高水温(°C)	0m	24.2	25.1	22.3	25.8	23.6	-1.39	-85
	50m	15.66	16.95	19.43	20.52	14.27	-4.11	-252
	100m	13.77	12.54	12.47	12.41	11.03	-1.85	-149
流幅(マイル)	舳作線	52.9	37.6	57.5	55.4	64.9	+24.3	+216
	十三線	81.5	42.3	66.6	53.6	53.6	-3.6	-29
水塊深度(m)	206	189	203	238	214	-7	-29	
北上流量(Sv.(10 <sup>6</sup> m <sup>3</sup> /s))	2.44	2.66	3.16	4.15	2.68	-0.62	-85	

量はやや少なめでした。対馬暖流の勢力としては前年並みだったものと思われる。